

協会だより

(一社)秋田市建設業協会

目 次

1. 定例会議

○理事会

2. 行事報告

○秋田市への寄附（新型コロナウイルス感染対策を考える会）

○現場視察研修会（工務委員会）

○要望書の提出

（市立中学校空調設備導入事業における同設備設置工事の発注について）

3. 部会・青年会の活動

○土木部会員会議

○建築部会員会議

1. 定例会議

○理事会

9月28日(月)

理事15名、監事2名、会長特命参与1名が出席し理事会を開催しました。
恒例により林会長が議長に就任し、議長は珍田監事と渡辺監事を議事録署名人に指名しました。

次第により、以下のとおり会議が進められました。

《報告事項》

- ①秋田労働基準監督署（7/27）
「労働災害防止に関する秋田地区建設工事関係者連絡会議」
- ②協会三役会（8/3） 寄付金への対応について
- ③入札制度の検討等特別委員会（8/24） 寄付行為について
- ④喫煙室設置工事（1階ホール） 工事期間9/7～9/11
- ⑤土木部会員会議（9/16）
秋田市発注の建設工事の入札等に対する要望について
- ⑥新型コロナウイルス感染対策を考える会（9/18）
秋田市保健所、教育委員会への寄附
- ⑦工務委員会 視察研修会（9/18）
市道川尻新屋線新川橋架替工事、サル舎等整備事業サル舎新築工事
- ⑧建築部会員会議（9/24）
秋田市発注の建設工事の入札等に対する要望について

事務局は、上記8項目の概要について報告しました。⑤及び⑧の秋田市発注の建設工事の入札等に対する要望については、土木、建築両部会とも昨年度要望をベースに、予め実施した「公共建設工事に関する要望等調査」の内容を勘案して案を作成し、入札制度の検討等特別委員会に諮問することとしたこと、及び、要望書の提出とは別に、秋田市の事業担当課と意見交換を行う予定としたことを説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会はこれを了承しました。

《議事》

- 議案1 市立中学校空調設備導入事業における
同設備工事の発注に関する要望について 資料

事務局は、秋田市に対し、市立中学校空調設備設置工事について、当協会会員が立ち上げたSPC「チームオールあきた」が、先に受注した小学校空調設備設置工事と同じく、施工技術に優れ、総合的な現場管理に精通し、かつ同様の施工実績がある建設会社を対象にして、「建築一式工事」で発注していただくよう本日（9/28）午後に要望書を提出することについて諮問しました。

議長は、要望書の内容等も含めて質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会は要望書の提出を承認しました。

《その他》

- (1)協会関係行事の日程等
 - ①労働災害防止に関する合同安全パトロール⇒中止（9/4付け通知）
 - ②要望＝市立中学校空調設備導入事業における
同設備設置工事の発注について 9/28
 - ③協会ゴルフ大会 10/9（金）秋田椿台CC スタート8:14
 - ④協会安全祈願祭 R3/1/15（金）
神官 大平山三吉神社 ・ 祭事&懇談会 秋田ビューホテル

事務局は、①について、9月4日付けで中止の通知があったこと及び②～④について、予定どおり実施したいことを説明しました。

議長は、質問・意見を求めたが発言者はなく、理事会はこれを了承しました。

※ 次回の理事会開催日は、10月26日（月） 三役会を午前10時00分、理事会を午前11時00分と決め、午前11時40分に閉会しました。

2. 行事報告

○秋田市への寄附

9月18日（金）

（新型コロナウイルス感染対策を考える会）

新型コロナウイルス感染症の拡大が続き、防止対策が喫緊の課題となっていることから、感染拡大防止に寄与するため、新型コロナウイルス感染対策を考える会（会員46社、個人2名）が、秋田市保健所と同市教育委員会（秋田市立の小学校41校、中学校23校、高等学校等3校 計67校）に、電子黒板、サーマルカメラ、アルコール除菌剤等全8点を寄附しました。

18日の寄附贈呈式では、同会の代表として林会長ほか2名が出席し、秋田市長に目録を手渡しました。

市長からは、「市民の安心な生活に資する品物をいただき、心からお礼を申し上げる」として、感謝状が贈られました。

寄贈品は、次の8点です。

秋田市保健所	・電子黒板（スタンド付）	1組
	・サーマルカメラ	1組
	・会議用アクリル板（スタンド型・演台用）	各1台
	・非接触型検温機	1組
	・滅菌ガウン（45枚入／箱）	10箱
秋田市教育委員会	・アルコール除菌剤（5ℓ）	144個
	・ハンドソープ（5ℓ）	144個
	・ハンドソープボトル	452個



記念撮影



非接触型検温機（体温測定）

○現場視察研修会(工務委員会)

9月18日(金)

会員とその社員計20名が参加し、秋田市発注の「市道川尻新屋線新川橋架替工事」と「サル舎等整備事業サル舎新築工事」の現場視察研修会を開催しました。

当協会会館において、新川橋架替工事について、下部工を佐々木・秋田舗道・岡精特定JV大坂主任技術者から、上部工を秋田市道路建設課時岡主査から、床版・橋面工を岡精組・秋田舗道特定JV村越現場代理人からそれぞれ概要説明をしていただき、その後現場視察を行いました。

次に、大森山動物園に移動し、同園ミルヴェ館において、小松園長から園内整備構想について、伊藤工業(株)大友現場代理人からサル舎新築工事の概要について説明をいただき現場視察を行いました。

あいにくの雨天でしたが、両現場とも特殊な工事であるため、参加者は熱心に説明を受け、安全確保や施工上の創意・工夫等を学ぶことができ有意義な視察研修でした。



市道川尻新屋線新川橋架替工事



サル舎等整備事業サル舎新築工事

○要望書の提出

9月28日(月)

(市立中学校空調設備導入事業における同設備設置工事の発注について)

秋田市立中学校への空調設備設置工事が発注されることに伴い、林会長、山岡副会長、三浦副会長、長谷川会計理事が穂積市長に面談し、同工事について、当協会会員が立ち上げたSPC「チームオールあきた」が、先に受注した小学校への空調設備設置工事と同じく、施工技術に優れ総合的な現場管理に精通し、かつ同様の施工実績がある建設会社を対象に、「建築一式工事」として発注していただくよう要望しました。要望書の内容は次のとおりです。

令和2年9月28日

秋田市長
穂積 志 様

一般社団法人 秋田市建設業協会
会 長 林 明 夫

市立中学校空調設備導入事業における
同設備設置工事の発注について（お願い）

秋田市政のますますのご発展をお慶び申し上げます。

平素より当協会に対し、格別のご指導ご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。

秋田市におかれましては、新型コロナウイルス感染症拡大による厳しい社会情勢のなか、市民の利便性の向上を最優先にしたインフラ整備など、公共の福祉のため日々ご尽力されておりますことに心から敬意を表します。

当協会におきましても、常に技術の向上と経営基盤の強化を念頭に置き、秋田市との災害協定のもと地域の守り手として、社会の発展に寄与して参りたいと考えております。

さて、先にご発注いただきました小学校への空調設備導入事業につきましては、公募型プロポーザルを経て当協会会員が中心となり立ち上げたSPC「チームオールあきた」が、学校運営に極力影響が生じないよう、現在、綿密な統括管理を行うべく諸準備を進めているところであります。

今般、9月市議会に補正予算として計上されました市立中学校空調設備導入事業も、各工種が限られた時間内で重なる煩雑な工事であります。同事業についても小学校の工事により得たノウハウを生かすことにより、初めて円滑な工程管理のもと確実な工事が実現するものであります。

つきましては、市立中学校空調設備導入事業における同設備設置工事の発注に際しましては、施工技術に優れ、工程、安全、品質管理など総合的な現場管理に精通し、且つ同種の施工実績がある建設会社を対象に、入札要件を「建築一式工事」としていただきますようよろしくお願い申し上げます。

3. 部会・青年会等の活動

○土木部会員会議

9月16日(水)

部会長ほか役員18名が出席し、今年度の秋田市発注の建設工事の入札等に対する要望について協議を行いました。

事務局は、令和2年8月6日(木)～25日(火)に実施した「公共建設工事に関する要望等調査」の内容説明後、議題に関する土木部会からの要望事項について協議を求めました。

議長は、調査内容を要約して要望とすることを述べたうえで、会員に対し意見を求めました。

協議の結果、土木部会としては、「公共建設工事に関する要望等調査」の内容を勘案し、昨年度秋田市に提出した要望をベースに、その後制度的に変わった点を修正して案を作成し、入札制度の検討等特別委員会に諮問することと決定しました。

また、議長は、秋田市発注工事の現場における会員からの意見等を重んじ、土木事業担当課と直接意見交換を行うことを提案しました。

会議終了後、議長と事務局とによる打合せを行い、次のとおり方針を決定しました。

①要望について

要望等調査の内容を勘案しつつ昨年度提出した内容をベースにして、その後制度的に変わっているところを修正し、事務局が要望案を作成する。案については、会長、副会長及び会計理事で確認し、入札制度の検討等特別委員会に諮問することとする。

②土木事業担当課との意見交換について

秋田市道路建設課、道路維持課、農地森林整備課及び下水道整備課を対象候補にして、来年2月頃の実施予定とする。

○建築部会員会議

9月24日(木)

部会長ほか役員20名が出席し、今年度の秋田市発注の建設工事の入札等に対する要望について協議を行いました。

事務局は、令和2年8月6日(木)～25日(火)に実施した「公共建設工事に関する要望等調査」の内容及び9月16日に行われた土木部会における同議題の検討結果を説明後、建築部会からの要望について協議を求めました。

議長は、事務局に昨年度の要望に対する秋田市からの回答を説明するよう求め、その後、会員に対し意見を求めました。

協議の結果、昨年度の要望について引き続き行うこととし、これに設計・積算及び設計変更に係る項目を新たに加えて案を作成して、入札制度の検討等特別委員会に諮問することに決定しました。

また、議長は、会員の意見・要望を重んじ、要望書の提出とは別に市担当職員との意見交換を行うことを提案し、実施する予定としました。